

2015年文・法第2問

2 以下の問に答えよ。

- (1) 正12角形の辺と対角線の数合わせると全部で  本ある。
- (2) 正12角形の辺と対角線を組み合わせてできる四角形は、全部で  個である。
- (3) 円  $C$  に内接する正12角形がある。その正12角形の隣りあう2つの頂点を  $A, B$  とする。頂点  $A$  を通る直線  $l$  が円  $C$  に接しているとき、直線  $l$  と直線  $AB$  とがなす角は、  $^{\circ}$  である。ただし、 $0^{\circ} \leq$    $^{\circ} \leq 90^{\circ}$  とする。